

岡山

※2024年春実施の全国公立高校入試情報は、2023年12月1日現在によるものです。

1. 日程

[特別入学者選抜・連携型中高一貫校]

●学力検査等

2/7

○面接等

2/7・8

○内定通知

2/16

[一般入学者選抜第Ⅰ期]

●学力検査

3/7

○面接等

3/8

○合格発表

3/18

※追検査 3/18

2. 学力検査

[特別入学者選抜]

国語：45分・70点

数学：45分・70点

英語：45分・70点

<210点満点>

○英語聞き取りあり

[一般入学者選抜]

国語：45分・70点

数学：45分・70点

英語：45分・70点

理科：45分・70点

社会：45分・70点

<350点満点>

各教科の合計得点をもとに、高校が10段階または5段階の評価を行い、学力検査の評定とする。

※一部の高校で、教科を決めて自校作成の問題を使用→「備考」参照。

○英語聞き取りあり

○国語課題作文あり（例年）

3. 調査書

[評定の記載方法]

- 1年…5段階（絶対評価）
- 2年…5段階（絶対評価）
- 3年…5段階（絶対評価）

[調査書点の算出方法]

4教科及び3年重視。

3年：実技教科合計に、9教科×2倍を加える。

4教科×5段階+9教科×5段階×2=110点

1年：9教科×5段階=45点

2年：9教科×5段階=45点

<200点満点>

※上記をもとに、高校が10段階または5段階の評価を行い、調査書の評定とする。

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

同等

[判定方法]

段階相關方式

調査書・学力検査の評定の相関表、面接等の結果、調査書の記載内容を総合的に判断する。

○第1選抜…特別入学者選抜等による合格者を含めた総定員の90%について、第1志望者の中から選抜する。

○第2選抜…残りの10%について、第2志望者も含めて選抜する。

※邑久の普通科と生活ビジネス科、和気閑谷の普通科とキャリア探究科の間では、第1選抜で80%を選抜する。

※くくり募集で、選抜時に科・コースの所属を決定する場合は、いずれかの科・コースで定員に達するまで第1志望者から選抜し、定員に達していない科・コースの選抜を第2志望を含めて行う。

※多数の高校・学科では、定員の5~10%（鴨方は20%，津山工業・総社南は15%）について、学力検査の成績が一定以上の志願者を対象に、調査書及び面接等の特定の項目（各高校で指定）を重視して選抜する。

5. 推薦入学等

■特別入学者選抜

一部の普通科と、専門学科、総合学科で実施。

合格内定者は必ず入学することが条件。

[検査内容]

学力検査・面接・《作文・実技・小論文・口頭試問のうち1つ以上》

[定員に対する比率]

- 普通科…50%

○普通科のコース、専門学科、総合学科…50～80%

○玉野光南の体育科、井原の地域生活科、倉敷天城・津山の理数科(一貫型中学からの進学者数を除いた定員)…100%

※多くの学校・科では、学力検査の結果が一定以上であれば、学校独自の「重視する実績を示した選抜」(スポーツ、英語・数学・漢字の検定、科学研究、海外での経験、生徒会活動等)により、2～10人程度の枠を設定している。

■連携型中高一貫教育に係る選抜

勝山の普通科(蒜山校地)

[検査内容]

学力検査(特別入学者選抜に同じ)、面接、連携教育の成果をみる検査

■海外帰国生徒選抜

[実施校]

岡山一宮の全学科、岡山城東の普通科、西大寺の国際情報科、総社南の普通科

[募集人員]

各校とも若干名

[日程]

検査日：2/7

内定通知：2/16

[検査内容]

面接、《口頭試問、聞き取り検査、作文》

6. 備考

一般入学者選抜で、すべての高校が面接を実施。また、玉野光南の体育科(一般入学者選抜を実施した場合)では実技を実施する。

※2つ以上の科・コースで一括して募集を行う「くくり募集」を実施する高校がある。また同一志望校内で出願時に「第2志望」を記入できる高校がある。

看護科では、倉敷中央、津山東、真庭で複数校志願(3校から2校を選択し、第1志望校・第2志望校とする)を実施する。

※笠岡工業、笠岡商業、井原、高梁城南、新見、勝山の蒜山校地、真庭の看護科、林野、鴨方、和気閑谷、矢掛…特別選抜で、募集人員に加えて若干名を全国募集する。科の全国募集枠を満たさなかった場合は、一般入学者選抜でも実施する。

※追検査

やむを得ない理由ですべての検査を受検できなかつた受検者を対象に実施する。

※第2次募集

欠員を生じている学科・コースで実施する。

[学力検査問題の自校作成]

○岡山朝日…国・数・英(聞き取りを含む)